



TETUSIN DESIGN RE-USE OFFICE RECEPTION

2021.7.17 sat 18 sun

場 所：福岡市東区箱崎1-45-25 (宮崎宮参道沿い)

時間制 (1回20名まで)

10:00~11:00 / 11:30~12:30 / 13:00~14:00 / 14:30~15:30

※コロナの影響下、時間制とし、人数制限をして行います。
入れ替えの都度、室内の消毒等を行いますのでご迷惑おかけしますがご協力お願いいたします。

●アクセス

天神から地下鉄箱崎宮前下車徒歩1分 / 博多駅からJR箱崎駅下車徒歩10分
自動車：近くに100円パーキングあり

Google Mapリンク ▶ <https://goo.gl/maps/DMTSeggT2jfdb44q8>

参加のお申込みは <https://forms.gle/NeAN6sCEkZiz7Mn76>
こちらから

お問合せ：株式会社 テツシンデザイン info@tetusin.com

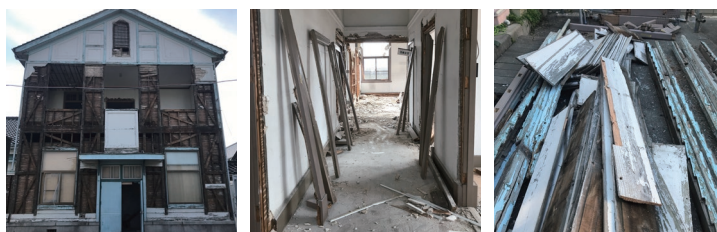
テツシンデザイン・リユース新オフィス お披露目会のご案内

私どもテツシンデザインは、福岡市東区、宮崎宮参道沿いにオフィスを設計、移転する運びとなりました。この度、お披露目会を開催いたします。建築にあたって九州大学箱崎キャンパス跡地で解体予定であった洋館建築「旧・松浜厚生施設」を同大学より譲り受け、地域に開かれた新しいシンボルとして再生させました。ご多忙とは存じますが、ご都合がよろしければ是非足をお運びください。

企画：テツシンデザイン 設計：yHa architects 構造設計：yAt構造設計事務所
施工：イクスワークス 部材保存：九銘協 膜構造：山口産業 外構：浦田庭園設計事務所
照明：モデュレックス 記録映像：仁田原力 企画協力：九州大学、ハコと場をつくるSAITO
解体協力：環境開発、セイシン、MIYATA ART CONSTRUCTION

NEW OFFICE
九州大学箱崎キャンパス跡地
旧・松浜厚生施設 RE-USE PROJECT

福岡・筥崎宮参道に面して建ち、1Fをオフィス、2Fを住空間とした職住一体の建物。1928年竣工の洋館建築・九州大学松浜厚生施設の歴史的要素を引き継ぐ。いわゆる文化財保存のように厳密な修理を行うのではなく、歴史的要素 (historical elements) の再配置によって選択的移築を行い、その要素のもつ歴史的価値や元のコンテキストを新たな建築とつなぎ合わせた。歴史的建造物のファサードによる〈都市的記憶〉その〈実〉としての歴史的建造物のボリュームを再解釈した〈虚〉としての鉄骨フレームによってマッスとヴォイドの対比的な構成としている。建具と空間構成の再解釈による〈空間的記憶〉古い建具配置と気積のボリュームによる階段室や廊下空間を継承している。今後、〈虚〉として生まれたオープンスペースを活用し、地域に開かれた場、実装・実験の場として、街と新たに接続させる。



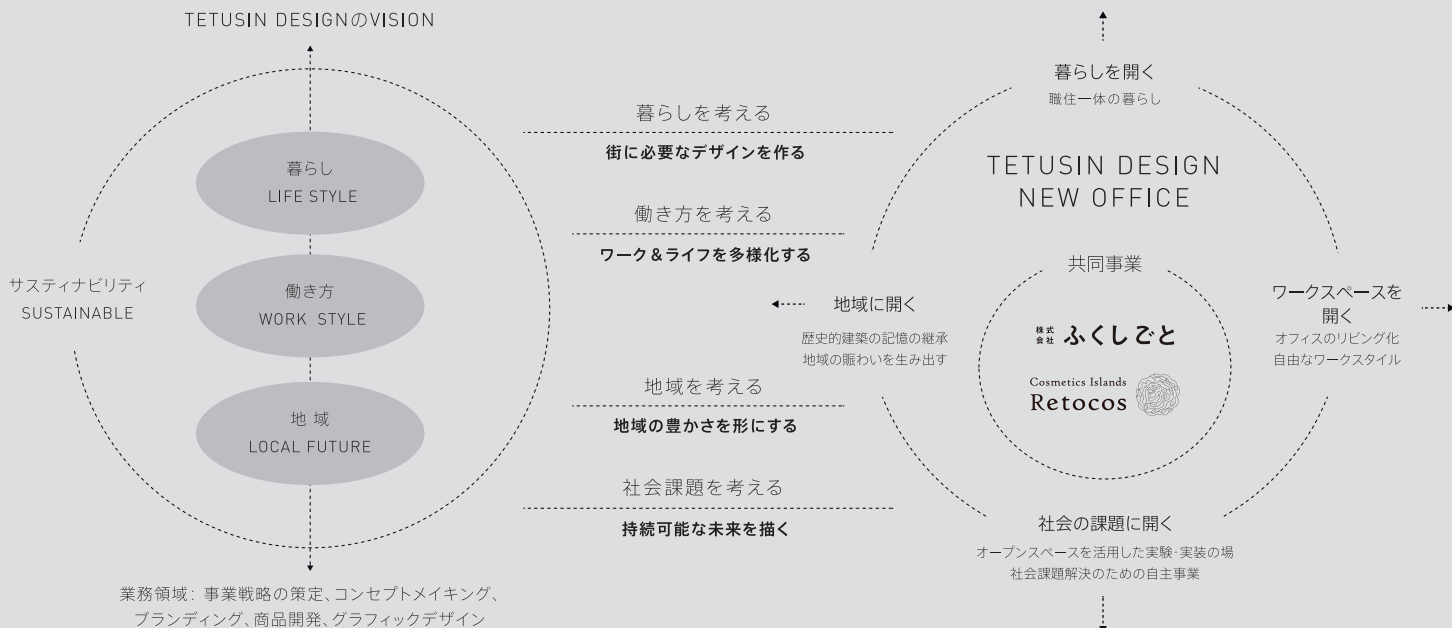
九州大学箱崎キャンパス跡地 旧・松浜厚生施設 (旧学生食堂)

1928年築。キャンパス移転に伴って2019年解体。下見板張り(板の下端がその下の板の上端に少し重なるように張ること)を使用したコロニアルスタイルの洋風木造建築。数度用途を変えながら最後まで現役施設として活躍した風格を感じさせます。建物は一般市道に位置していたため、街の風景として地域住民によく知られていました。

TETUSIN DESIGN CONCEPT

「少し先の未来を作る、思いを戦略的に伝える、多様な働き方を考える」

社会の課題をデザインを通して解決することによって、日々の暮らしを、少し先の未来を豊かにしていくこと。それがテツシンデザインの役割です。



株式会社テツシンデザイン <https://tetusin.com/>

【OUR PROJECT】 株式会社ふくしごと <https://fukushigoto.co.jp/>

コスメティックアイランド Retocos <https://retocos.com/>